

市民公開シンポジウム

生活の質を高める医療 —世界に誇る日本の手術—

主催：一般社団法人 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）

後援：日本外科学会、日本眼科学会、日本眼科医会、日本耳鼻咽喉科学会、日本整形外科学会



うつみ 宮土理 さん

■うつみ宮土理さんプロフィール

東京都出身。実践女子大学英文科卒業後、朝日新聞社「ディス・イズ・ジャパン」編集部に入社。その後、日本テレビ『ロンパールーム』の先生役でテレビ界にデビュー。フジテレビ『3時のあなた』や、TBS系『いい朝8時』などではメイン司会者として活躍。2006年グッドエイジャー賞受賞。2007年4月から10週間、韓国・ソウルの慶熙大学へ語学留学。2008年韓国政府より韓国食品大使に任命されて意欲的に活動中。

お問い合わせ先

一般社団法人 外科系学会社会保険委員会連合（外保連）
〒105-6108 東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 8F
（社）日本外科学会内 Tel: 03-3459-1455 E-Mail: office@gaihoren.jp

平成24年**3月10**日（土）**13:30～15:30**（開場13:00～）

会場 **よみうりホール**（東京都千代田区有楽町1-11-1）

PROGRAM プログラム

主催者挨拶

山口 俊晴（がん研究会有明病院消化器外科部長 外保連会長）

特別講演「白内障手術でケロンパ若返り」

うつみ 宮土理さん（女優）

司 会：清水 公也（北里大学医学部眼科教授）

シンポジウム「生活の質を高める医療」

司 会：松下 隆（帝京大学整形外科教授 外保連広報委員会委員長）

山口 博弥（読売新聞東京本社編集局医療情報部次長）

白内障手術「“見え方”を選ぶ白内障手術」

清水 公也（北里大学医学部眼科学教授）

網膜硝子体手術「網膜剥離の最新手術―失明危機の克服に向けて―」

竹内 忍（前・東邦大学医学部眼科教授）

人工内耳「人工内耳で豊かな聴こえを」

宇佐美 真一（信州大学医学部耳鼻咽喉科教授）

人工膝関節「痛みなく歩ける喜び―さらにスポーツも―」

高井 信朗（日本医科大学整形外科教授）

総合討論

司 会：松下 隆（帝京大学整形外科教授 外保連広報委員会委員長）

山口 博弥（読売新聞東京本社編集局医療情報部次長）

討論者：（演者全員）



・主催者挨拶

がん研究会有明病院
消化器外科部長
外保連会長

山口 俊晴

【略 歴】

1948年 北海道生まれ
1973年 京都府立医科大学研修医
1977年 秋田大学医学部 文部教官助手
1982年 米国テキサス大学(ヒューストン)留学
[NIH奨励研究員]
1995年 京都府立医科大学助教授(第一外科)
2001年 がん研究会附属病院消化器外科 部長

2005年 がん研究会有明病院消化器センター長
消化器外科部長
2008年 がん研究会有明病院副院長

【主な著書】

・『最新科学療法レジメナー消化器癌』
メジカルビュー社、2009年



・シンポジウム／総合討論 司会

帝京大学整形外科教授
外保連広報委員会委員長

松下 隆

【略 歴】

1949年 鹿児島県生まれ
1975年 東京大学医学部医学科卒業
1991年 東京大学大学院医学系研究科
博士課程修了
1980年 産業医科大学整形外科助手
1982年 東京大学医学部整形外科助手
1990年 帝京大学医学部整形外科講師
1994年 東京大学医学部整形外科講師
1998年 帝京大学医学部整形外科主任教授
日本骨折治療学会理事長(2007年～2011年)

【主な著書】

・『難しい骨折・治療のこつ』
中外医学社、1995年
・『新しい創外固定 Taylor Spatial Frame 実用
マニュアル』メディカルレビュー社、2006年
・『ガイドラインに基づいた診療の実際』
南江堂、2009年
・『SYMPOSIUM:Biomechanics of Bone
Healing』Clin Orthop 467(8)、2009年



・シンポジウム／総合討論 司会

読売新聞東京本社編集局
医療情報部次長

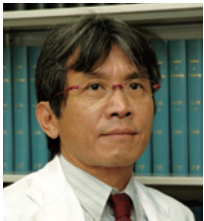
山口 博弥

【略 歴】

1962年 鹿児島県生まれ
1987年 早稲田大学法学部卒業
1987年 読売新聞社入社、岐阜支局へ赴任
1991年 本社地方部内信課
1992年 本社社会部
1995年 北陸支社富山支局
1997年 本社医療情報室
2000年 (医療情報部に組織改編)
2004年 本社医療情報部主任
2010年 本社医療情報部次長、現在に至る

【主な著書】

・『こどもの医療が危ない』(共著)、
中公新書ラクレ、2002年5月



・特別講演 司会／シンポジウム 白内障手術「“見え方”を選ぶ白内障手術」

北里大学医学部眼科教授

清水 公也

【略 歴】

1976年 北里大学医学部卒業
同 年 北里大学医学部眼科学教室入局
1978年 東京大学医学部眼科学教室
1984年 東京大学医学博士
1985年 武蔵野赤十字病院眼科部長
1998年 北里大学医学部 眼科学教室 主任教授

【主な著書】

・『メガネのいらなくなる本―近視治療の第一人者
が語る安全・確実な最新療法』
ごま書房、1997年2月
・『眼科臨床研修セレクトーとおき小講義集』
金原出版、2004年12月
・『トーリック眼内レンズーToric IOLー』
南山堂、2010年11月



・シンポジウム 網膜硝子体手術「網膜剥離の最新手術―失明危機の克服に向けて―」

前・東邦大学医学部眼科教授

竹内 忍

【略 歴】

1973年 東邦大学医学部卒業
1973年 帝京大学医学部眼科レジデント
1980年 東京厚生年金病院眼科医長
1986年 東邦大学大橋病院眼科講師
1988年 東邦大学大橋病院眼科助教授
1992年 東邦大学佐倉病院眼科教授
2001年 東邦大学医学部眼科学第2講座教授
2007年 竹内眼科クリニック院長
東邦大学医学部眼科学客員教授

【主な著書】

・『硝子体手術入門』医学書院、2001年
・『網膜硝子体診療 update』医学書院、2008年
・『眼科診療のスキルアップ 網膜硝子体編』
メジカルビュー社、2009年
・『網膜剥離こうすれば治る』
メジカルビュー社、2010年
・『眼科最新手術』金原出版、2011年



・シンポジウム 人工内耳「人工内耳で豊かな聴こえを」

信州大学医学部
耳鼻咽喉科教授

宇佐美 真一

【略 歴】

1954年6月20日生
1981年 弘前大学医学部卒業
1981年 弘前大学医学部耳鼻咽喉科学講座入局
1986年 米国ベイラー医科大学留学
1989年 ヘルシンキ大学医学部留学
1992年 弘前大学医学部講師
1993年 弘前大学医学部助教授
1999年 信州大学医学部教授

【主な著書】

・『きこえと遺伝子』金原出版、2006年5月



・シンポジウム 人工膝関節「痛みなく歩ける喜び―さらにスポーツも―」

日本医科大学整形外科教授

高井 信朗

【略 歴】

1954年 富山県生まれ
1980年 京都府立医科大学卒業
京都府立医科大学研修医
1989年 カリフォルニア大学サンディエゴ校留学
1991年 京都府立医科大学整形外科教室助手
1999年 京都府立医科大学整形外科教室講師
2001年 ビッツバーク大学招聘教授
2003年 帝京大学医学部整形外科教授
2011年 日本医科大学医学部整形外科科学講座
主任教授

【主な著書】

・『整形外科ハンドブック』
メディカルレビュー社、2010年
・『人工膝関節置換術―手技と論点―』
医学書院、2009年
・『エキスパートの人工膝関節置換術 難渋症例の
攻略法』南江堂、2005年